

令和6年度 江戸川区立第六葛西小学校 人権教育 年間指導計画（第1学年）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置づける		教師が児童のよい行いを紹介する。		自分の大切さを認めることを中心に指導する。		児童相互の関係を把握する。		児童相互で友だちのよい行いを紹介し合う。		他の人の大切さを認めることを中心に指導する。	
教科・書 各科読科	生活科「がっこう だいすき」 授業を通して、学習した内容を習得するとともに、学校に親しみを感じ、友達との関わりを深める。 体育「運動会を成功させよう」 運動会の活動を通して、公正・協力・責任の態度を育てる。		生活科「きれいにさいてね」 自分で花を育てることを通して、草花への関心を持ち多くすることに気づくとともに、生活の工夫として関わった人にできた種をプレゼントするなどして、楽しく過ごす。				生活科「あきのおもちゃをつくろう」 友達と協力して、木の実や落ち葉を使っておもちゃ作りを行い、交流することで、友達との関わりを深める。		生活科「じぶんでできることをしよう」 家庭の仕事を体験し、振り返りを行うことで、家族との生活は、互いを支え合っていることに気付く。		生活科「もうすぐ2年生」 1年間を振り返り、自らを振り返り、自らの成長に気付くとともに、これまでの成長を支えてくれた人々へ感謝の気持ちをもつ。 図画工作科「第六葛西小学校の一年間」 1年間の出来事を振り返り、自分なりの表し方で造形活動を楽しむ。 音楽科「入学式 歓迎のアトラクション」 合奏や歌唱、呼びかけを行うことで、新1年生を迎える準備を整え、2年生に進級する自覚をもち、期待や意欲を高める。	
特別 科 道徳	集団生活の充実 「たのしいことがいっぱい」	礼儀 「あいさつのことば」	節度・節制 「かぼちゃのつる」	家族愛 「おじいちゃん だいすき」		友情・信頼 「いっしょにかえろう」 「なかなかおれり」	生命の尊さ 「ハムスターの赤ちゃん」 「いのちははじまり」	自律 「なんていったらよいのかな」	親切・思いやり 「くりのみ」 「はしの上のおおかみ」 「ねずみくんのきもち」	感謝 「おとうさんありがとう」	公共の精神 「森のゆうびん屋さん」	公正・公平 「みんながえがおに」
総合 的 学 習 時 間												
特別 活動	※入学期の児童に「みんなともだち」をテーマに、生活科を中核にした総合的な指導を行う。 1年生を迎える会 小学生として迎えらる。		学級活動(2)「本となかよし」 読書指導 本に親しみ、読んだ本の紹介をし合う。(通年)			「読書月間」 本のよさを知り、楽しく読書する計画を立てる。	学級活動「おもちゃフェスティバルをしよう」 友達との楽しい会に向けて、一人ひとり役割をもって計画する。	「人権週間」 全校朝会で人権について話を聞く。		6年生を送る会 6年生に感謝の気持ちを表し、思い出に残る交流の場を作る。		
その他	保護者会等 家庭からの連絡等から児童一人ひとりの実態を把握する。	「人権の花」 運動 相互に協力し合いながら花等を育てる。 (通年)	読書指導 読み聞かせを聞く。(通年) ふれあい月間 いじめについて考え、いじめを防止する。		展覧会 展覧会での経験を通して、生活を潤いのあるものにする。 全校遠足・たてわり班活動 公園や施設内の公共物を大切にすることを育てると共に、交通ルールを守り、安全に対する理解を深める。 ふれあい月間 いじめについて考え、いじめを防止する		保護者会等 人権週間について説明し啓発を図る。	「平和について考えよう」ユニセフ募金 世界の子どものことについて関心を持つ。「子ども」				

「 」=個別的な視点からの取組(末尾の「 」内は人権課題) ↔ =関連的な指導 =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和6年度 江戸川区立第六葛西小学校 人権教育 年間指導計画 (第2学年)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置づける		教師が児童のよい行いを紹介する。		自分の大切さを認めることを中心に指導する。		児童相互の関係を把握する。		児童相互で友だちのよい行いを紹介し合う。		他の人の大切さを認めることを中心に指導する。	
各教科・読書科	進級期での指導 児童相互のかかわりを大切にする						SNS東京ノート「自分とあいてのちがいがい」		算数 見通しを持ったり、筋道を立てて考えたりする数学的な考え方を育てる。			
	体育「運動会を成功させよう」 運動会の活動を通して、公正・協力・責任の態度を育てる。		生活「どきどきわくわく まちたんけん」						生活「もっとなかよし まちたんけん」		生活「あしたへジャンプ」 成長の記録をまとめる。 音楽 6年生に贈る演奏	
特別の教科 道徳	礼儀 「知らない人にも」	規則の尊重 「よいのかな?」	自律・節度 「るっぺどうしたの?」	節度・節制 「教えていいのかな?」		友情 「みほちゃんとなりのせきのますだくん」		親切・思いやり 「きゅう食当番」	家族愛 「ぼくもがんばるよ」	尊敬・感謝 「ありがとうはだれがいう?」	生命尊重 「今のぼく昔のぼく」	国際理解 「大切な国旗と国歌」
総合的な学習の時間												
特別活動	学級活動 「2年生になって」 自分や学級の目標を考え計画を立てる。 1年生を迎える会 協力して1年生を迎える。		読書指導 読んだ本の紹介をし合う。(通年)			「読書月間」 本のよさを知り、楽しく読書する計画を立てる。	「自分を守ろう」 虐待についての認識を深める。 「子ども」	「人権週間」 全校朝会で人権について話を聞く。		6年生を送る会 6年生に感謝の気持ちを表し、思い出に残る交流の場を作る。		
その他	保護者会等 家庭からの連絡等から児童一人ひとりの実態を把握する。	「人権の花」運動 相互に協力しながら花等を育てる。(通年)	読書指導 読み聞かせを聞く。(通年) ふれあい月間 いじめについて考え、いじめを防止する。		展覧会 展覧会での経験を通して、生活を潤いのあるものにする。 全校遠足・たてわり班活動 施設内の公共物を大切にすることを育てると共に、交通ルールを守り、安全に対する理解を深める。 ふれあい月間 いじめについて考え、いじめを防止する。		保護者会等 人権週間について説明し啓発を図る。	「じぶんたんけんをしよう」 自分を見つめ、自分も他の人も大切にすることを考える。 「平和について考えよう」ユニセフ募金 世界の子どもたちのことについて関心を持つ。「子ども」				

「 」=個別的な視点からの取組(末尾の「 」内は人権課題) ⇔ =関連的な指導 ◻ =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和6年度 江戸川区立第六葛西小学校 人権教育 年間指導計画 (第3学年)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置づける		教師が児童のよい行いを紹介する。		自分の大切さを認めることを中心に指導する。		児童相互の関係を把握する。		児童相互で友だちのよい行いを紹介し合う。		他の人の大切さを認めることを中心に指導する。	
各教科・読書科	進級期での指導 児童相互のかかわりを大切にする		社会「わたしたちのまち みんなのまち」 理科 「カイコガを育てよう」「植物を育てよう」 図工「わたしの休み時間」			国語「楽しく伝え合おう」 相手の思いを受けとめながら話し合う。 国語「わすれられないおくりもの」			算数 見通しを持ったり、筋道を立てて考えたりする数学的な考え方を育てる。			
	体育「運動会を成功させよう」 運動会の活動を通して、公正・協力・責任の態度を育てる。									音楽 「あの青い空のように」 「せかいじゅうの子どもたちが」 国語「おにたのぼうし」		
特別の教科 道徳	節度・節制 「あなたならできる」	親切 「気づく心」	相互理解 「今度はぼくの番かな」	家族愛 「わたしの妹 かな」		郷土愛 「エイサーの心」	礼儀 「三本のかさ」	個性の伸長 「ぼくらしさってなんだろう」	感動・畏敬 「花さき山」	生命尊重 「光祐くんのアサガオ」	友情 「たっ球は四人まで」	国際理解 「いつかオーストラリアへ」
総合的な学習の時間	地域の人に話を聞き、交流する。 行事を成功させよう。 たてわり班で仲よくなるよう。					「ぼくたち小松菜研究たい」 江戸川区の特産物や地域に親しむ。			「ネパールについて知ろう」			
特別活動	学級活動 「3年生になって」 自分や学級の目標を考え計画を立てる。 1年生を迎える会 協力して1年生を迎える。		読書指導 読んだ本の紹介をし合う。(通年)			「読書月間」 本のよさを知り、楽しく読書する計画を立てる。	「自分を守ろう」 虐待についての認識を深める。 「子ども」		「人権週間」 全校朝会で人権について話を聞く。		6年生を送る会 6年生に感謝の気持ちを表し、思い出に残る交流の場を作る。	
その他	保護者会等 家庭からの連絡等から児童一人ひとりの実態を把握する。	「人権の花」運動 相互に協力しながら花等を育てる。(通年)	読書指導 読み聞かせを聞く。(通年) ふれあい月間 いじめについて考え、いじめを防止する。			展覧会 展覧会での経験を通して、生活を潤いのあるものにする。 全校遠足・たてわり班活動 公園や施設内の公共物を大切にする心を育てると共に、交通ルールを守り、安全に対する理解を深める。 ふれあい月間 いじめについて考え、いじめを防止する			保護者会等 人権週間について説明し啓発を図る。		「平和について考えよう」ユニセフ募金 世界の子どものことについて関心を持つ。「子ども」	

「 」=個別的な視点からの取組(末尾の「 」内は人権課題) ⇔ =関連的な指導 =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和6年度 江戸川区立第六葛西小学校 人権教育 年間指導計画 (第4学年)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置づける		教師が児童のよい行いを紹介する。		自分の大切さを認めることを中心に指導する。		児童相互の関係を把握する。		児童相互で友だちのよい行いを紹介し合う。		他の人の大切さを認めることを中心に指導する。	
各教科・読書科	進級期での指導 児童相互のかわりを大切にする	理科「植物を育てよう」 ひょうたんの苗を植えよう		体育「大きくなってきた私の体」		国語「楽しく伝え合おう」 相手の思いを受けとめながら話し合う。 国語「一つの花」 願いを受けとめて読む。			算数 見通しを持ったり、筋道を立てて考えたりする数学的な考え方を育てる。			
	体育「運動会を成功させよう」 運動会の活動を通して、公正・協力・責任の態度を育てる。			社会「昔探しをしよう」				社会「受けつがれた技を生かす」	図工「布に描く顔」	音楽「音を聞きあって合わせよう」 国語「ごんぎつね」 心の通い合いを読む。		
特別の教科 道徳	親切 「つながるやさしさ」	個性の伸長 「ゆめは世界一のプロ野球マスコット」	感動・畏敬 「十才のプレゼント」	節度・節制 「守りたい自分のじょうほう」		礼儀 「かわくない」	勤労・公共の精神 「かつこいせなか」	友情・信頼 「絵はがきと切手」	家族愛 「お父さんのラーメンがいちばん」	国際理解 「世界の子もたちのために」	相互理解 「わかってくれてありがとう」	生命尊重 「命」
総合的な学習の時間	行事を成功させよう。 たてわり班で仲よくなるよう。					「みんなと話そう」 手話に親しもう。 英語に親しもう。		「江戸川区の伝統工芸について調べよう」		「二分の一成入式を成功させよう」		
特別活動	学級活動 「4年生になって」 自分や学級の目標を考え計画を立てる。 1年生を迎える会 協力して1年生を迎える。		読書指導 読んだ本の紹介をし合う。(通年)			「読書月間」 本のよさを知り、楽しく読書する計画を立てる。	「自分を守ろう」 虐待についての認識を深める。 「子ども」	「人権週間」 全校朝会で人権について話を聞く。		6年生を送る会 6年生に感謝の気持ちを表し、思い出に残る交流の場を作る。		
その他	保護者会等 家庭からの連絡等から児童一人ひとりの実態を把握する。 「人権の花」運動 相互に協力し合いながら花等を育てる。(通年)		読書指導 読み聞かせを聞く。(通年) ふれあい月間 いじめについて考え、いじめを防止する。			展覧会 展覧会での経験を通して、生活を潤いのあるものにする。 全校遠足・たてわり班活動 公園や施設内の公共物を大切にすることを育てると共に、交通ルールを守り、安全に対する理解を深める。 ふれあい月間 いじめについて考え、いじめを防止する		保護者会等 人権週間について説明し啓発を図る。	「平和について考えよう」ユニセフ募金 世界の子どもたちのことについて関心を持つ。「子ども」			

「 」=個別的な視点からの取組(末尾の「 」内は人権課題) ⇔ =関連的な指導 ◻ =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和6年度 江戸川区立第六葛西小学校 人権教育 年間指導計画 (第5学年)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置づける		教師が児童のよい行いを紹介する。		自分の大切さを認めることを中心に指導する。		児童相互の関係を把握する。		児童相互で友だちのよい行いを紹介し合う。		他の人の大切さを認めることを中心に指導する。	
各教科・読書科	進級期での指導 児童相互のかかわりを大切にする	国語「声に出して伝え合おう」					国語「考えを伝え合って深めよう」自分の考えを明確にしながら発言したり、目的意識を持って友達の話を開いたりする。	図工「ポスターで表そう」 人権ポスター等	算数 見通しを持ったり、筋道を立てて考えたりする数学的な考え方を育てる。			
	体育「運動会を成功させよう」 運動会の活動を通して、公正・協力・責任の態度を育てる。		体育「心の健康」「SOSの出し方」									
特別の教科 道徳	礼儀 「心をつなぐあいさつ」	個性の伸長 「たからもの」	友情 「ロレンゾの友達」	思いやり 「ほのぼのテスト」		希望と勇気 「新幹線開発物語」	公共の精神 「横浜港のガンマンの思い」	生命尊重 「オオカミから教えられたこと」	家族愛 「わたしにできること」	感動・畏敬 「稲村の火」	相互理解 「銀のしょく台」	国際理解 「青い目の人形」
総合的な学習の時間						「実れ！ろくっこ米！」		「ネパールについて知ろう」		「ウィンタースクールを成功させよう」		
特別活動	学級活動 「5年生になって」 自分や学級の目標を考え計画を立てる。 1年生を迎える会 協力して1年生を迎える。		読書指導 読んだ本の紹介をし合う。(通年)			「読書月間」 本のよさを知り、楽しく読書する計画を立てる。	「自分を守ろう」 虐待についての認識を深める。 「子ども」		「人権週間」 全校朝会で人権について話を聞く。		6年生を送る会 6年生に感謝の気持ちを表し、思い出に残る交流の場を作る。	
その他	保護者会等 家庭からの連絡等から児童一人ひとりの実態を把握する。 「人権の花」運動 相互に協力し合いながら花等を育てる。(通年)		読書指導 読み聞かせを聞く。(通年) ふれあい月間 いじめについて考え、いじめを防止する。			展覧会 展覧会での経験を通して、生活を潤いのあるものにする。 全校遠足・たてわり班活動 公園や施設内の公共物を大切にする心を育てると共に、交通ルールを守り、安全に対する理解を深める。 ふれあい月間 いじめについて考え、いじめを防止する	保護者会等 人権週間について説明し啓発を図る。		「平和について考えよう」ユニセフ募金 世界の子どものことについて関心を持つ。「子ども」			

「 」=個別的な視点からの取組(末尾の「 」内は人権課題) ↔ =関連的な指導 =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和6年度 江戸川区立第六葛西小学校 人権教育 年間指導計画 (第6学年)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置づける		教師が児童のよい行いを紹介する。		自分の大切さを認めることを中心に指導する。		児童相互の関係を把握する。		児童相互で友だちのよい行いを紹介し合う。		他の人の大切さを認めることを中心に指導する。	
各教科・読書科	進級期での指導 児童相互のかわりを大切にする	社会「日本国憲法」基本的人権の尊重 「日本と関係の深い国々」				国語「考えを伝え合って深めよう」自分の考えを明確にしながら発言したり、目的意識を持って友達の話を開いたりする。	社会「明治維新と市民平等」「全国水平社の創設」	算数 見通しを持ったり、筋道を立てて考えたりする数学的な考え方を育てる。				
	体育「運動会を成功させよう」運動会の活動を通して、公正・協力・責任の態度を育てる。	家庭科「家族の生活に役立つ物」				体育「心の発達と不安や悩み」 社会「身分とくらし」	図工「ポスターで表そう」 人権ポスター等					
特別の教科 道徳	希望と勇気 「志をたてる」	友情 「絵地図の思い出」	友情 「友達だからこそ」	個性の伸長 「山中伸弥先生の快挙」		相互理解 「ブランコ乗りとピエロ」	郷土愛 「祖国にオリンピックを」	国際理解 「究極の理想平和をもとめて」	礼儀 「礼ぎ作法と茶道」	家族愛 「志を得ざらば、再びこの地を踏まず」	感謝 「ひたすらに、自分の心に従って」	生命尊重 「生かされている大切な命」
総合的な学習の時間	最高学年としてできること行事を成功させよう。たてわり班を成功させよう。卒業に向けて					「外国のことをみんなに伝えよう」			「小学校生活のまとめをしよう」 自分を見つめ、自分も他の人も大切にする考え方を深める。			
特別活動	学級活動 「6年生になって」 自分や学級の目標を考え計画を立てる。 1年生を迎える会 協力して1年生を迎える。		読書指導 読んだ本の紹介をし合う。(通年)			「読書月間」 本のよさを知り、楽しく読書する計画を立てる。	「自分を守ろう」 虐待についての認識を深める。 「子ども」	「人権週間」 全校朝会で人権について話を聞く。		6年生を送る会 全校に卒業をお祝いされる。		
その他	保護者会等 家庭からの連絡等から児童一人ひとりの実態を把握する。 「人権の花」運動 相互に協力し合いながら花等を育てる。(通年)		読書指導 読み聞かせを聞く。(通年) ふれあい月間 いじめについて考え、いじめを防止する。			展覧会 展覧会での経験を通して、生活を潤いのあるものにする。 全校遠足・たてわり班活動 公園や施設内の公共物を大切にする心を育てると共に、交通ルールを守り、安全に対する理解を深める。 ふれあい月間 いじめについて考え、いじめを防止する	保護者会等 人権週間について説明し啓発を図る。		「平和について考えよう」ユニセフ募金 世界の子どものことについて関心を持つ。「子ども」 出発の会			

「 」=個別的な視点からの取組(末尾の「 」内は人権課題) ↔ =関連的な指導 =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。